

## マーケットの動き（2024年4月22日～4月26日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

中東情勢悪化への懸念が和らいだことで米国株が上昇し、日本株への買いが広がりました。週半ばには、一部の主要企業の決算内容が振るわなかったことを受け、株価は下落しましたが、日銀が金融政策決定会合で、政策の現状維持を決め、緩和的な環境の継続が示唆されたことが好感され、日本株の上昇を後押ししました。

## 投資環境見通し（2024年4月）

## 国内株式相場は上値の重い展開

企業業績については、インフレ環境下での名目収益の押し上げや円安の進行などを背景に、底堅く推移するとみています。国内株式相場は、企業活動にとって良好な環境が続き、名目収益や資本効率の押し上げに加えて、積極的な株主還元とともに春闘における大幅な賃上げによる個人消費へのプラス効果が期待できるほか、コーポレートガバナンス改革の進展も支援材料とみています。ただし、年初からの急ピッチな上昇相場が続いたこともあり、当面は上値の重い展開を予想しています。

|               | 4月26日     | 騰落率   |        |        |        |
|---------------|-----------|-------|--------|--------|--------|
|               |           | 前週比   | 1カ月前比  | 6カ月前比  | 1年前比   |
| TOPIX（東証株価指数） | 2,686.48  | 2.29% | ▲3.39% | 20.78% | 32.74% |
| 日経平均株価        | 37,934.76 | 2.34% | ▲6.10% | 23.96% | 33.50% |

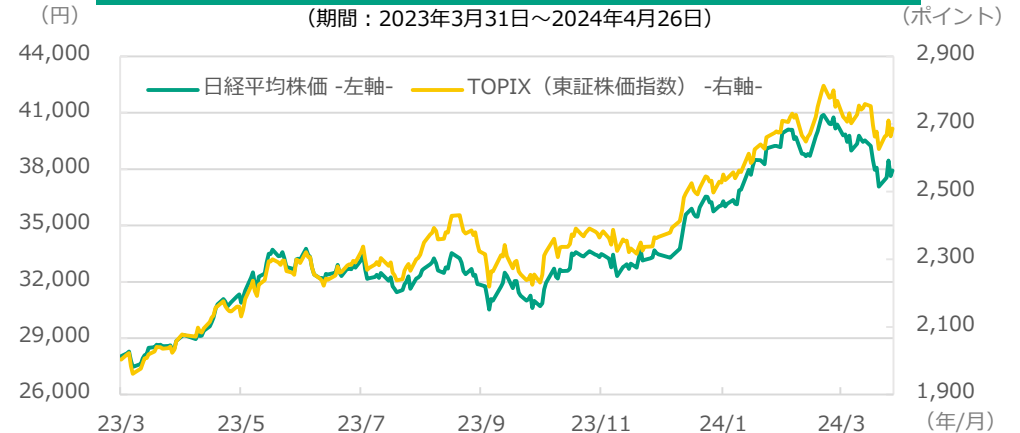
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

[https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload\\_pdf/202404\\_outlook.pdf](https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202404_outlook.pdf)

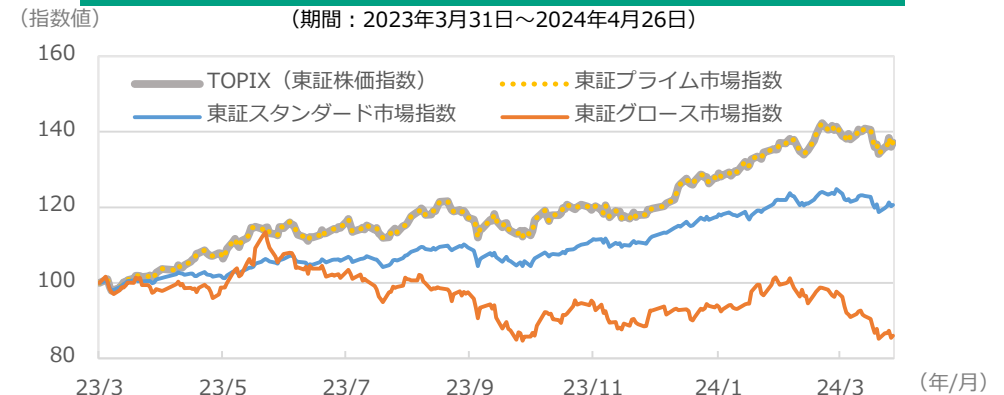
## 日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2023年3月31日～2024年4月26日）



## 東証市場別指数の推移

（期間：2023年3月31日～2024年4月26日）



※2023年3月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>